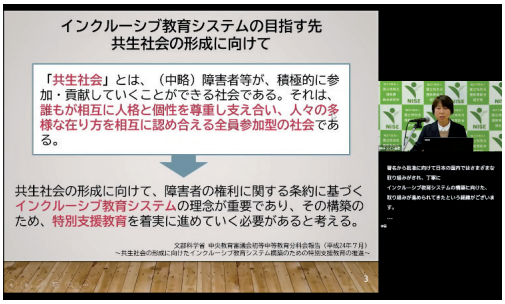
NISEの情報普及活動

// セミナー等を通じた情報普及 //

特別支援教育推進セミナー

教育委員会、特別支援教育センター、関係団体等及び大学と連携を図りながら地域における特別支援教育の理解啓発を図ることを目的とした特別支援教育推進セミナーを開催しています。

令和5年度は、北海道・東北ブロック、中国・四国ブロック、九州ブロックを対象に開催する予定です。各地域の課題や必要としている情報を把握し、各関係団体等と連携して、特別支援教育等に関する有益な情報を提供し、ブロック内の交流促進や関係構築を図ります。



特別支援教育推進セミナー
オンライン配信の様子（令和4年撮影）

研究所セミナー

インクルーシブ教育システムの進展に向けて、令和5年度にNISEで実施した研究、特別支援教育の重要課題についての行政説明、講演等を行います。

期　日：令和6年3月

会　場：学術総合センター（東京都千代田区）

研究所セミナーポスター発表の様子（令和4年度）

研究所セミナー開会式の様子（令和4年度）

※開催期日、会場、開催方法を変更する場合があります。

詳しくはこちら→	NISE WEBサイト ＞ 研究所セミナー https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/special_seminar

世界自閉症啓発デー関連事業

毎年4月2日は国連で定められた世界自閉症啓発デーです。世界自閉症啓発デーに関連するイベント等を関係機関との共催で毎年開催しています。

詳しくはこちら→	世界自閉症啓発デー公式サイト http://www.worldautismawarenessday.jp/htdocs/

Web サイトを通じた情報普及

NISEでは、特別支援教育全般に関する情報をはじめ、インクルーシブ教育システム構築に関する情報、発達障害に関する情報、教材や支援機器の実践事例等、様々なニーズに応じた形でWebサイトを通じて用意しており、特別支援教育の関係者はもちろん、広く多くの方を対象とした情報提供を行っています。

発達障害教育推進センター Webサイト、発達障害ナビポータル

発達障害教育推進センターは、全ての国民が発達障害を理解し、共に手を携える共生社会を目指した理解啓発を目的として、Webサイト等を通じて広く情報普及活動に取り組んでいます。

また、発達障害のあるご本人やご家族に向けた情報を中心に、その暮らしを支える教育、医療、保健、福祉、労働の各分野の情報を発信する国のサイト「発達障害ナビポータル」を文部科学省、厚生労働省、国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センターと共同で運営しています。

発達障害教育推進センター

発達障害ナビポータル

詳しくはこちら→

発達障害教育推進センター WEBサイト
http://cpedd.nise.go.jp/

発達障害ナビポータル
http://hattatsu.go.jp/

インクルーシブ教育システム推進センター WEBサイト

インクルーシブ教育システム推進センターのWebサイトでは、インクルーシブ教育システム構築を一層推進するために、本センターが取り組んでいる業務について情報提供をしています。

◆ Webサイトを通じて提供している情報の主な内容

・インクルーシブ教育システムに関する基礎知識
・地域支援事業に参画した自治体の実施報告
・諸外国の最新情報と国際交流に関する情報
・インクルDB（合理的配慮の実践事例等）と活用方法

詳しくはこちら→

インクルーシブ教育システム推進センター WEBサイト
https://www.nise.go.jp/nc/about_nise/inclusive_center

特別支援教育教材ポータルサイト（支援教材ポータル）

平成25年8月、文部科学省が設置した「障害のある児童生徒の教材の充実に関する検討会」による報告において、国等の役割として、「障害の状態や特性に応じた教材や支援機器、指導方法、活用事例等に関する全国レベルで情報交換するためのデータベースの作成」が示されました。

これを受けて、NISEでは、教材・支援機器の活用に関する実践事例や関連情報を広く提供するために、「特別支援教育教材ポータルサイト」を、平成27年3月から運用しています。

詳しくはこちら→

特別支援教育教材ポータルサイト
http://kyozai.nise.go.jp/

// 研究所の展示室・演習室 //

発達障害教育推進センター展示室

発達障害に関する理解の促進、適切な対応や支援の充実を目的として、発達障害に関する基本的な理解、対応や支援に関するパネル展示、教材・教具や支援ツール、参考図書等の紹介を行っています。発達障害の特性を体験的に学ぶコーナーもあります。

教育支援機器等展示室［iライブラリー］

iライブラリーは、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を実現する様々な教育支援機器やソフトウエアの展示室です。

主に、学校で利用可能な市販品を障害種ごとにコーナを設け、説明パネル等を使ってわかりやすく紹介しています。

詳しくはこちら→	iライブラリー　WEBサイト http://forum.nise.go.jp/ilibrary

ICT活用実践演習室［あしたの教室（通称）］

あしたの教室（通称）では、GIGAスクール構想による1人1台のタブレット型端末をはじめとするICT機器を活用した指導方法や、教室における合理的配慮の可能性を体験的に学ぶことができます。

この教室では、教員研修等で模擬授業等の演習（遠隔による配信を含む。）を行うことが可能です。研究所がこれらの体験的な学びを通して得られる知見を整理して発信することや、特別支援教育に役立つ基礎的研究活動の研究設備としての機能を担っています。

// 図書室 //

NISEの図書室では、特別支援教育に関する図書資料を収集・整理・保存し、閲覧・貸出・文献複写等のサービスを行っています。

特別支援教育の専門書を中心とする図書約80,000冊、学術雑誌等の逐次刊行物約2,000種類のほか、全国の教育現場や関係機関が作成した研究成果・実践報告書など約20,000冊の資料を所蔵し、これらの蔵書目録をインターネットで公開しています。

NISEの図書室はどなたでもご利用いただけます。ご利用の際はWebサイトの専用フォームにて事前連絡をお願いします。貸出・文献複写については公共図書館や大学図書館を通じた郵送でのサービスとなりますので、最寄りの図書館にご相談ください。

特色ある所蔵資料

名称	内容
研修成果報告書	NISEが実施する特別支援教育専門研修の受講者が修了時に提出する研修レポートなど、NISE創設以来の研修成果報告書を製本し、所蔵しています。
特別支援教育関係機関刊行物	全国の教育現場や関係機関が作成した研究成果・実践報告書など、市販されない刊行物を体系的に収集し、所蔵しています。
辻村文庫	NISE初代所長である故・辻村泰男氏の旧蔵書のうち、ご遺族より寄贈していただいた特別支援教育関係資料約500冊を別置して所蔵しています。

詳しくはこちら→

NISE WEBサイト ＞ 図書室の利用

https://www.nise.go.jp/nc/library

// 研究所公開 //

NISEにある情報普及のための施設を見学できます。
体験型の展示を通し研究成果等を紹介しています。

会　場：国立特別支援教育総合研究所
（神奈川県横須賀市）

研究所公開の様子（令和4年11月撮影）

詳しくはこちら→

NISE　WEBサイト ＞ 研究所公開

https://www.nise.go.jp/nc/laboratory_release